

大津市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間
令和3年度(2021)～令和12年度(2030)



大津市は、古くは667年天智天皇が近江大津宮に都を遷した古都としての歴史を持ち、その後も市内各地では門前町、城下町、港町、宿場町など、時代とともに様々な顔を持ちながら、歴史上重要な地域として発展を遂げてきた。一方、「延暦寺」、「園城寺(三井寺)」、「石山寺」などの日本仏教の古刹があり、歴史的建造物や風情あるまちなみが残っている。これら歴史的建造物や風情あるまちなみのなかでは、大津祭、山王祭、船幸祭に代表される祭礼行事や生業が営まれ、固有の歴史的風致を形成している。

①近江八景と琵琶湖を愛する活動に見る歴史的風致

琵琶湖は水運と漁業など、人々の生業の舞台だけでなく、近江八景に代表されるように美しい景色として親しまれてきた。今も人々は琵琶湖の様々なめぐみのもとで行事を行い、娯楽を楽しんでいる。



琵琶湖

②自然との共生にみる歴史的風致

大津市北部は琵琶湖と急峻な山々に囲まれ、人々は地元で産出される石を使って水路・堤防を築き、棚田を作り上げ、生活を営んできた。今でもそれらの様々な知恵と工夫が大切に受け継がれている。



仰木の棚田

③琵琶湖とともに生きる町堅田に見る歴史的風致

琵琶湖の最狭部に位置する堅田は、水運、漁業、造船によって繁栄した。今も残る琵琶湖を取り込んだ風情あるまちなみでは、堅田と琵琶湖の深い結びつきを感じさせる祭礼行事が連綿と続けられている。



浮御堂

④港町・宿場町大津に見る歴史的風致

琵琶湖の水運と東海道・北国海道が交差する交通の要衝であった大津は港町、宿場町として繁栄し、「大津百町」と称された。今も町家が残るまちなかで商業活動が営まれ、祭礼行事も行われている。



けまりほうのうさい
蹴鞠奉納祭

⑤水城膳所城の城下町に見る歴史的風致

美しい水城として知られた膳所城の城下町であった膳所には、今も城下町の歴史を伝えるまちなみが残り、膳所五社と呼ばれる5つの神社による祭礼行事が行われている。



和田神社本殿

⑥近江大津宮、近江神宮とその周辺の神社に見る歴史的風致

近江神宮は、天智天皇による近江大津宮が遷都されたゆかりの地に、昭和時代に創建された。周辺地域では、近江神宮の例祭と創建前から所在する神社の例祭がそれぞれの季節に行われている。



近江神宮

⑦比叡山とその山麓に見る歴史的風致

比叡山の山上の延暦寺での仏道修行の背景には、坂本や葛川などの地域の信仰があった。里坊群と門前町が一体となったまちなみのなかで、今も延暦寺を支える活動や行事が執り行なわれている。



せんいちにちいほうぎょう
千日回峰行

⑧三井寺を中心とする歴史的風致

天台寺門宗の総本山で、西国三十三所観音巡礼の札所である三井寺には、現在も多くの参詣者が訪れ、その門前町では三井寺とその鎮守社の祭礼行事が行われている。



三井寺金堂

⑨石山寺を中心とする歴史的風致

伽藍山の麓にある石山寺では、経典をはじめとする貴重な文献が伝えられ、それにまつわる行事などが行われている。また、周辺の地域では、石山寺と関わりが深い神社の祭礼行事も行われている。



石山寺東大門と石山祭

⑩山王祭に見る歴史的風致

4月、全国に3,800あまりある日吉神社などの総本宮である日吉大社の祭礼「山王祭」が、盛大に開催される。境内の八王子山から琵琶湖を舞台に、華やかさと勇壮さを兼ね備えた祭礼が、4日間にわたって繰り広げられる。



よみや
宵宮落し神事

⑪大津祭に見る歴史的風致

10月、大津百町の天孫神社の祭礼「大津祭」が、盛大に開催される。巧妙なカラクリと華麗な懸装品で飾られた13基の曳山がコンチキチンの囃子とともに、歴史的な町家が残る東海道筋などを巡行する。



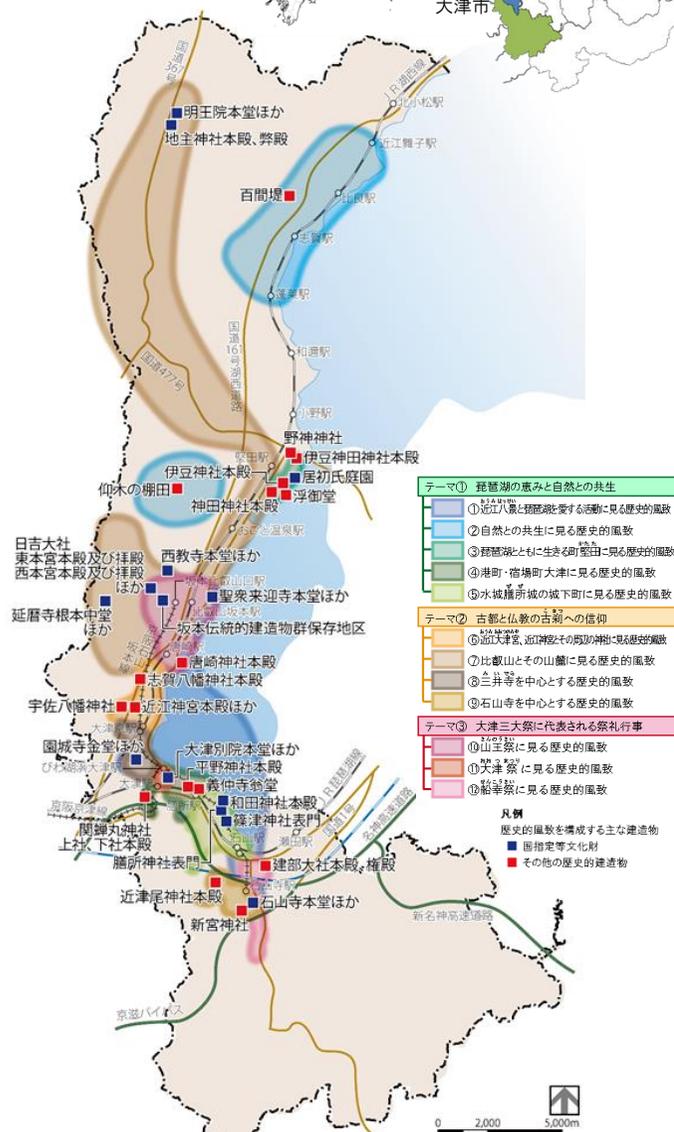
大津祭

⑫船幸祭に見る歴史的風致

8月、近江国一宮である建部大社の祭礼「船幸祭」が、瀬田唐橋周辺で盛大に開催される。両岸に松明がたかれるなか、神輿を載せた御座船が瀬田川を巡行する姿は大津市を代表する夏の風物詩である。



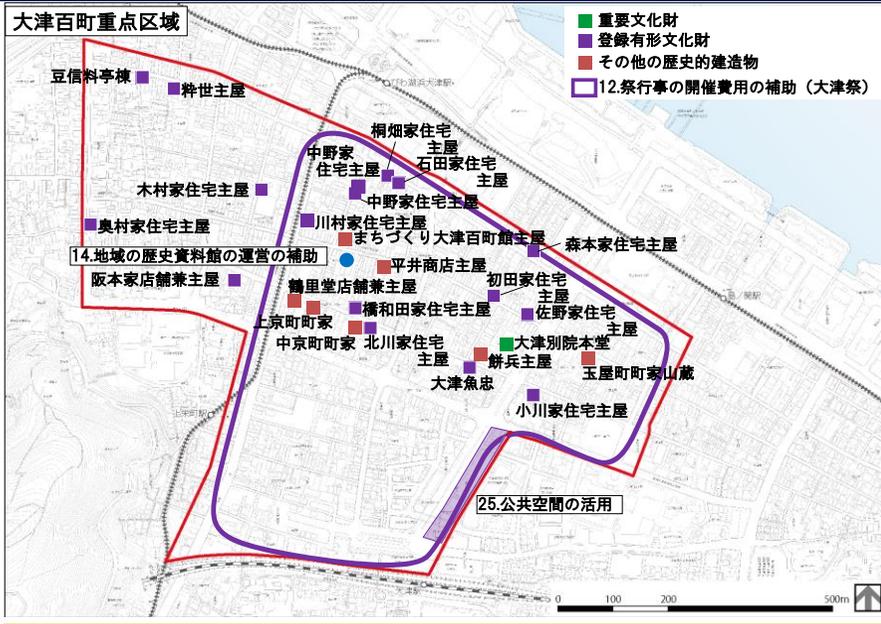
船幸祭の船渡御



大津市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称と面積
 ・坂本重点区域 70ha

・堅田重点区域 58ha
 ・大津百町重点区域 58ha



14. 地域の歴史資料館の運営の補助

地域の歴史や祭りに関する展示を行う資料館の運営への補助や指定管理者に管理運営の実施

18. 大津まちなか大学開催

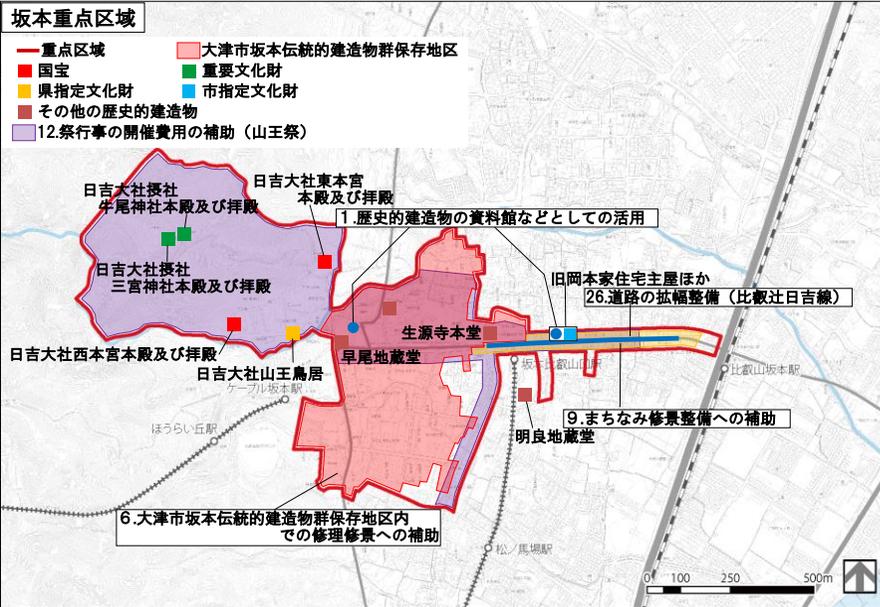
地域の歴史や祭を題材にした学びを通じたまちづくりの中核を担う人材の育成

24. 観光施設の維持管理

観光駐車場の整備により、歴史的まちなみにふれてもらいやすい環境の整備

25. 公共空間の活用

歩きやすい歩行者空間の整備とイベントの開催による人の流れの創出



○重点区域を対象とした事業

1. 歴史的建造物の資料館などとしての活用
 地域の歴史や文化に関する情報発信の拠点としての歴史的建造物の活用



活用(例) 旧竹林院

2. 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備
 重点区域内の歴史的建造物の歴史的風致形成建造物への指定と保存整備



指定候補(例) 坂本重点区域の旧岡本家住宅主屋

3. 町家の利活用の支援
 空き町家などの利活用によるまちの活性化や担い手の育成を目的とする講座の開催

6. 大津市伝統的建造物群保存地区での修景修景への補助
 歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業への補助



9. まちなみ修景整備への補助
 景観に配慮した建造物の外観整備への補助

10. 道路の美化化
 歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間の整備

26, 27. 道路の拡幅整備 (本堅田衣川線、比較辻日吉線)



比較辻日吉線の整備イメージ



堅田重点区域の美化化イメージ

- 市全域を対象とした事業
- 4. 未指定文化財の調査
 - 5. 文化財保存修理などへの補助
 - 7. 大津市景観計画の改定
 - 8. 景観保全型広告整備地区の新規設定
 - 11. 文化観光振興などへの助成
 - 12. 祭行事の開催費用の補助
 - 13. 歴史的観光資源を活用した事業への補助
 - 15. 副読本、文化遺産マップなどの作成
 - 16. 東海道統一案内看板の普及啓発
 - 17. 地域の人材活躍の支援
 - 19. 大津人実践講座の開催
 - 20. 埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催
 - 21. 歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施
 - 22. 歴史博物館での資料の調査や収集
 - 23. れきはく講座などの開催